



# 旭川東高PTAだより

第6号



「シマレガンバレ」

北海道旭川東高等学校標語

発行日：平成26年3月1日  
発行：北海道旭川東高等学校PTA  
編集：PTA広報委員会



# 各学年 懇親会

1 学年委員長 山下聡司

合唱コンクールや学校祭を終え、子どもたちの顔つきが高校生に変わったと感じられた9月6日、1学年懇親会が勤労者福祉会館において行われました。行事の様子を撮ったスライドを見たり、各担任の先生からはクラスの様子を聞いたり、大笑いの中、子どもたちの充実した学校生活を伺い知ることができ、有意義なひとときを過ごすことができました。大勢のみなさんに参加いただき、ありがとうございました。（お母さんの参加が大半でした。お父さんの参加もお待ちしております。）さて、子どもの進路については、私たちの関心事の一つです。東高生は「団体戦」を合言葉に受験に向かっていきます。現在、受験制度は多様化していますので、その情報収集は保護者の大切な役割ではないでしょうか。PTAでの活動は学校・先生・保護者との情報交換の場でもあります。1年生の保護者のみなさま、今後ともPTA活動にご理解とご協力お願いいたします。



2 学年委員長 杉浦美佳

2 学年の保護者のみなさまには、日頃よりPTA活動にご協力、ご理解を頂いておりますこと、ありがとうございます。年間2回行いました懇親会には、たくさんのご出席を頂き、役員一同たいへんうれしく思いました。

我が子が高校生ともなりますと、保護者同士が友人関係でもなければ、会話はもちろん、挨拶を交わす機会もそう多くはないように思われます。ですから、この機会に交流をと、願って下さる方が多かったのではないのでしょうか。

私自身も、懇親会で初めてお目にかかる保護者の方々との交流で、気づかされることが多いへん多く、うっかりと聞き流すことなく、心に留めていたいと思うようになりました。

高校生活はあつという間です。一度と経験することのない、貴重な出会いや時間を過ごしているに違いありません。それは、私たち保護者にとりましても同じことのように感じます。どうか今後とも変わらぬご協力を頂くとともに、みなさまとの交流を続けていきたいと願っています。



3 学年委員長 水上智幸

11月15日金曜日、楽しみにしていた第三学年後期交流会（総決起集会）を予定どおり開催できました。旭川東高校の学校標語「シマレガンバレ」は有名ですが、もうひとつの合言葉「受験は団体戦」のもとに結集し、市内居酒屋で先生方をはじめ74名の方々と気の置けない交流となりました。翌週からの定期試験で参加の方々は気もそぞろと思いましたが、そういったことは全くなかったという間の2時間でした。情報交換も活発で、願書はどうした、宿屋はこうしたで、やはり親も含めて「受験は団体戦」であると確認できました。受験は、これから社会に出て行く一つの試練として子供たちだけでなく、皆で乗り越えて行きたいと思えました。あと残すところ3ヶ月を切りました。先生方、これからもご指導どうかよろしく願います。

保護者のみなさまへ「保護者同士の一生の友だちづくりを」と、役員の皆さんと活動を進めてまいりましたが、いかがでしたでしょうか。最終学年として、少し緊張して4月を迎えました。子どもの高校生活PTA活動も最後となるからです。子どもの人生は子どものもですが、子どものものでありませぬ。仲間、親、世間があつて人生と思うからです。そんな中、我々も世間を代表して「一生の友達、知り合いを増やすために」と、活動が続けられました。

数十年前の自分の卒業と、子どもの卒業を比べて、一つのことわざが思い出されます。「子を持つ心子知らず」です。卒業という子どもたちの旅立ちの節目を迎え、子離れと親離れの決意の時期となりました。そのさみしさの乖離は比べようがありませんが、子どもたちもきつと、大人になつて親になるとこの言葉を出すのではないのでしょうか。子どもたちを通じて知り合った、私たちですが、これから長い付き合いになればと思います。3年間、先生を始め、たくさんの方々にお世話になりました。ありがとうございました。皆さま、元気に暮らしましょう。





# 教養委員会の活動報告

教養委員長 田島隆主

本年度の教養委員会は、「記録と記憶に残る活動」を合い言葉に、講演会と体験講座を企画し、多数の会員の方々が楽しく参加して頂ける活動に取り組みで参りました。

10月29日開催の市立旭川病院精神科診療部長武井明先生による「思春期外来から見た高校生」と題した講演会は、豊富な症例を優しい語り口でお話し頂き、3分に一回の笑い声が絶えない講演会となりました。

親が生き生きと生活する事の大切さ、女子は悩みの答えを持っていてそれを聞き入れて欲しい願望があり、男子は人生の意味を求め、オリジナルな自分を作り上げる葛藤が強い事など、家族との向き合い方にも示唆に富んだお話でありました。

また、7月28日と11月12日にはそれぞれ「手打ち蕎麦体験講座」と「東高スペシャルカラーチップキャンドル体験講座」を開催致しました。自分で打った蕎麦の試食が美味しくて大変好評であり、食べ物講座の人気を再確認できました。キャンドル作りでは夢中で彩りを考える楽しさに加えて、作業をしながら参加者同士が気さくにお話できるといった新たな交流の形も発見できました。

委員会では沢山のアイデアを出し合いテーマを絞り込むのに賛否な苦労をしましたが、教職員の方々にもお手伝いを賜り、何よりものべ190名の参加を頂いたことで、来年度につながる記憶に残る活動ができました。末筆になりますが、お礼を申し上げます。一年間ありがとうございました。

市立旭川病院精神科診療部長  
武井 明先生



3年5組 高倉めぐみ

7月28日、東神楽町物産展示館で行われた「手打ち蕎麦体験講座」に参加しました。以前から興味はあったのですが、蕎麦打ちが初体験。どんな蕎麦がでかあがるのか、楽しみにでかけました。

講師の寺村公秀さんから、作り方についてお話を伺った後は、グループに分かれて実際にそば打ち体験。先生の鮮やかな手際には、ただただ感動です。あつという間に美味しそうな蕎麦が打ちあがりました。

自分たちで体験すると、これがなかなか難しく先生に助けを求めながら、それでもなんとか打ちあがりました。できあがった蕎麦は、早速茹で、試食することに。先生お手製のこだわりのかえしで作ったつけ汁でいただいた冷たいお蕎麦は、とても美味しかったです。

他にも、美味しい蕎麦屋の話で盛り上がるなど、蕎麦を堪能した楽しい一日となりました。



▲講師 寺村公秀さん

## 手打ち蕎麦体験講座



2年4組 浦山昌子

富良野で活躍の講師、奥村一美さんをお招きしてのキャンドル作りは工芸室満員御礼！

色付けされた蝋の断片を好きなようにカップに詰め、温めた蝋を流し込んで冷やす。そうとカップから取り出すと想像を超えた美しさに皆がうっとり。

お父さんの大胆さがアートを生んでお母さんの繊細さが柔らかな色を作ってひと足早いクリスマス気分。

お風呂でアロマオイルを使って湯船に揺れるろうそくの灯りと香りを楽しんで下さいと教えてくださって更にオシャレ気分満載でした。



▲富良野キャンドル工房  
キャンドルシブス  
講師 奥村一美さん

## 東高スペシャル☆ カラーチップキャンドル体験講座



## PTA と生徒会との意見交換会



PTA副会長 平田久美

9月30日、PTAと生徒会との意見交換会がありました。

私たちPTAは日頃、生徒たちのために活動しているのですが、その活動について、生徒たちと直接話す機会はほとんどありません。

生徒会との意見交換会は、生徒たちが何を考え、何を望んでいるのかを聞くと同時に、私たちPTAが何を考え、どのように活動しているのかを知ってもらう機会にもなりました。

具体的には、購買がほしい、傘立てを増やしてほしい、網戸を取り付けてほしいなどといった要望が出されました。

もちろん即答はできませんし、PTAの力でできることできないことがありますが、しかし、率直な意見を聞くことができましたので、今後のPTA活動に反映していきたいと思います。





校長先生の健脚にビックリ。  
「まだ高校生には負けん！」



女バストップ独占！



「頑張れ～」  
声援を力に頑張りました♪

がんばって  
走ったよ～



仮装大賞は  
誰の手に？



トップ選手の力走！  
優勝おめでとう★

# 急歩大会！

10月2日、雨天順延が幸いし、さわやかな秋  
晴れの日に急歩大会が行われました。  
まずは開会式で、校長先生が「今日は私も走  
ります！」とカミングアウト。意外なほど(?)  
の力走に、生徒たちも負けじと力が入ったので  
はないでしょうか。  
そんな心地よい汗をかく中、保護者運営の給  
水所は大賑わいでした。飲み物を渡され、はき  
きとお礼を言う東高生。要所で見守る観察係  
や観戦の保護者の声援にも、みんな笑顔で応え  
ていました。  
生徒たちの頑張って走る姿はもちろん、若者  
らしいさわやかな態度、そしてこのイベントを  
ガッツリ楽しもうとする前向きな姿勢に、応援  
する方が元気をもらったのかもしれません。  
まだご覧になったことがない方、この東高名  
物行事は一見の価値がありますよ！是非とも観  
戦をおすすめします。

「ありがとうございます」  
東高生のさわやかな挨拶に  
ほっこり...

保護者の皆さま、  
お手伝い  
お疲れ様でした！



式典後、  
同会場では  
本校の全日  
制18期卒業  
生で、現在  
宇宙航空研  
究開発機構  
(JAXA) シアフェローの本間正修氏によ  
る記念講演がありました。  
本間氏は気象衛星ひまわりをはじめとす  
る多彩な人工衛星開発にかかわっており、  
日本を代表する宇宙開発技術者のお一人で  
す。  
講演では、長年に渡って携わってきた人  
工衛星の進化を振り返るとともに、未来に  
かける想いなどを語っていただきました。  
また、講演後の質疑では後輩たちへ貴重  
なメッセージを残してくれました。  
また、今回の記念事業として、記念誌「創  
造の世代をつがん」の発行のほか、五本松  
史料館の改修、中庭の機能充実のための整  
備、グラウンド2箇所に水飲み場の設置が行  
われ、さらなる教育環境の充実が図られま  
した。



西川将人  
旭川市長



森徳男  
教育指導監

とともに、「シマレ、カンバレ」の精神を継  
承しつつ、新たな歴史を切り開いていく強  
い決意が感じられる式典となりました。



当初の予定では、9月2日からでしたが、雨天で順延となり、5日から2日間にわたり球技大会が行われました。待ちに待った大会で、若さ溢れる迫力あるフリースをたくさん見ることができました。屋外では、悪天候のためグラウンドの状態が良くない中、サッカー部を中心に生徒たちが懸命にグラウンドを整備して、何とか実施出来ました。途中、雨が降るというアクシデントもありましたが、生徒たちは本当に生き生きと、楽しそうに競技に参加していました。1年生は初めての経験で、チーム分け等で戸惑うことも多かったと思いますが、どのクラスも熱い試合を繰り広げていました。クラス内の団結や交流もより一層進んだことでした。3年生にとっては、最後の球技大会。気合い、気迫が断然違いました。応援の熱の入れ方、パフォーマンス、どれを取っても素敵でした。見ているこちらの方まで、熱いものが込み上げてきました。

悪天候が心配される中、準備に関わった先生方、生徒の皆さん、本当にお疲れ様でした。

グランド  
内に響き渡る美声の持ち  
主は野球部マネージャー應武さ  
んでした。スコアブック片手に  
名アナウンス！素敵です。

ましたよ

紅一点！  
男子にも  
負けてません

▲先生の応援にも力が入ります！

円陣組んで気合も充分！

▲たぬきさんチーム？

▼クラTの背中は  
先生のナマエ

▲連日の雨で開催が危ぶまれましたが、サッカー部によるグラウンド整備のお陰で奇跡が occurred! みんな楽しそう☆

男子のパワーは凄い！

勝ったあゝ

→

北海道旭川東高等学校 創立 全日制110周年 定時制 90周年 記念式典

10月12日に東  
高創立全日制110  
周年・定時制90  
周年の記念式典  
が体育館で開催  
されました。

当日は、在校生をはじめ、PTAや同窓会関係者など、約1200名の参加者のもと執り行われました。

はじめに周年記念事業協賛会の石坂實会長から開催にあたっての挨拶があった後、来賓として昨年まで本校の校長であつた北海道教育庁 森徳男教育指導監や、本校の卒業生でもある西川将人旭川市長からお祝いの言葉をいただきました。

## 山形校長式辞



# 盛り上がりました予餞会！！

1月31日（金）

1月31日、3年生最後の行事が先生たちからの激励と、後輩たちから先輩たちへの感謝の心を込めて行われました。3年生の入場とともに楽しい時間の始まりです。放送局のパロディCM、ダンス同好会、応援団、みずぎーず、吹奏楽局の演奏などの数々のパフォーマンスで会場内にパワーがあふれます。3年生の学年団「wild7」の集大成となる「水戸黄門 サ・ラストデー」にはT写真館のカメラマンもゲスト出演されるなど会場は大きく沸き、日ごろの緊張がほぐれたようなたくさんの笑顔の3年生を見ることができ、温かい気持ちになりました。最後にハートのメッセージ入りカードがひらひらと舞い降りてきた光景は、まるで時間が止まったように綺麗でした。1、2年生と先生たちの熱いエールは3年生にしっかり届いたことでしょう。そして3年生全員笑顔で旅立っていけますようにと願う1日でした。サクラ咲け東高生！！

吹奏楽局の演奏



三年生入場



1回も素敵でいたの



學生徒会長の開会宣言の



山形校長挨拶の



応援団長！  
1年生の目永君  
がんばりました



東高伝統？野球部による「みずぎーず」今回もサムイパフォーマンスを披露してくれました！個人情報保護により？画像は修正しておりますご了承ください



パワフルダンス同好会  
たくさんの元気をありがとう



みんな  
ありがとう



準備から後片づけまで  
お疲れ様でした



つかの間の  
楽しいひとときを  
過ごせたかな？  
東高生で  
良かったね



三年生  
退場



空から心のこもった  
メッセージカードが  
舞い降りてきました  
素敵なサプライズに  
驚きと感動と涙が...

企画制作総監督？  
：岩崎泰樹先生



悪者にしか見えない...  
・あいたせんせい  
・しばたせんせい  
・ふかやませんせい



Love Love



凄いジャンプ力！



悪者なのに何故かかわいい？  
3人組



# 定時制からの風

一昨年発行のPTAだより2号で定時制全般の様子を、そして昨年の第4号では定時制の学校生活の様子について触れました。今号では、今年、定時制で取り組んだ新しい試みについてご紹介します。

この数年、定時制の学校祭での催しは、「フリーマーケット」「書道展示」の2つでした。今年は会場の面でPTAの皆さんにお願いして、この2つの催しに加えて、生徒会企画として「お菓子屋さん」を開店しました。お客さんへの声掛けやメニュー開発等、今後への課題はありましたが、生徒が自分たちの考えで、自分たちがやれること・やりたいことを行えたことは、未来へ一歩、歩みを進めることができた証拠ではないかと思います。

## 学校祭の様子



- 書道展示 -  
今年は合同で大作にチャレンジしました



▲フリーマーケット  
今年は商品が少なかったのですが、その分、笑顔で元気に接客しました。



定時制玄関でパンフレット配布してます。

いっしょにやいませ



いかにがんばるかを



新企画「お菓子屋さん」の準備中。さすがは最上級生の4年生。カメラにピースサインを向ける余裕があります。

## 保健講話「デートDVについて」

毎年1回の開催で保健講話を行っていますが、その内容は性感染症の予防や他者とのコミュニケーション（友人・異性など）について等が多かったのですが、今年は新たに人権擁護委員会の方に来ていただき、男女交際を行う上で何かと問題になっている「デートDV」について取り上げ、講話を行っていただきました。「愛すること」と「相手を束縛すること」は全く違うことを学ぶことができ、大変貴重な機会となりました。



と「相手を束縛すること」は全く違うことを学ぶことができ、大変貴重な機会となりました。

## 道北地区生活体験発表



発表した上野君(2年)



▲発表した梅村さん(1年 左端)とゆかいな仲間たち？

## 2年宿泊研修

初冬の散歩道



ある日の給食メニュー

白飯、納豆、ふきの煮物、カレーのムニエル、豚汁、牛乳

## 進路講話



「正社員とアルバイトの違い」  
対象が3、4年生のためか皆真剣に聞いています。



## 全日制110周年・定時制90周年記念式典

定時制生徒代表挨拶 生徒会長 長谷川君



今年はこの他にも、新しく取り組んだ行事として炊事遠足(7月17日実施)とレクリエーション大会(12月20日実施)を行いました。これらの新しい取組について十分に反省を行い、来年度も充実した取組を展開していきたいと考えています。



# 広報委員会アンケート集計結果

昨年9月に無作為で選んだ、各学年2クラスずつの保護者のみなさまにご協力いただいた「子どもたちの生活」に関するアンケートの集計結果を報告いたします。

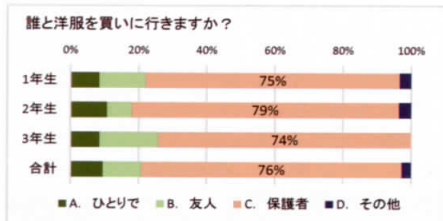
配布人数239名 回収人数152名 回収率64%、  
学年別にみる回収率は1年生66%2年生85%  
3年生38%でした。

## Q1. PTAだよりは届いていますか？

回収した約89%の保護者が「届いている」と回答しました。しかし、このアンケートの回収率から考えて「PTAだより」に限らず、学校からの配布物は、なかなか親元には届きにくいようです。

「PTAだより」は年2回発行されています。保護者のみなさま、東高生の学校生活やPTA活動の様子が掲載されており、是非「ご覧ください」。

## Q2. 誰と洋服を買いに行きますか？



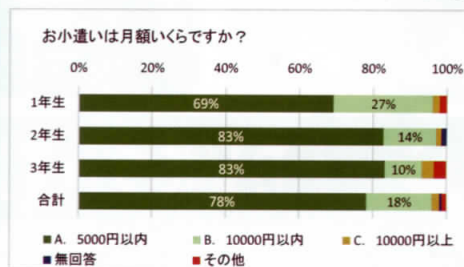
東高は私服通学が認められていますが、指定ジャージを着用している生徒を多く見かけます。しかし、私服を着るときはセンスは抜群です。

全体の76%が「保護者と買い物に行く」と回答しています。親と一緒に外出したがない年頃ですが、洋服を買いに行くときだけは別なのでしょう。洋服を保護者に買ってほしいのか、それとも洋服を選んでほしいのか…。

## Q3. お小遣いは月額いくらですか？

全体では78%の保護者が5千円以内のお小遣いを子どもに渡していると回答しています。もう少しあげているのではないかと考えていましたが、全国的な

平均金額（平成23年度）  
知るぼろと金融広報中央委員会 5,651円）になっているようです。2年生、3年生については、ばらつきは見られませんが、1年生の27%が一万円以内のお小遣いをもたらっており、学年別に見ても多い人数となっています。しかし、どこまでをお小遣いの範囲としてまかなうのかは各家庭によって違うのかも知れません。



## Q4. お子さんに夜食を作りますか？

勉強に部活に頑張る東高生。帰宅時間が遅くなる高校生は夕食と夜食の境目が曖昧になってしまっています。

「作る」と回答したのは全体の4%、「たまに作る」は6%しかありませんでした。そのメニューは、麺類・おにぎり・フルーツ・ケーキ・飲み物など、胃にもたれにくい調理が簡単なものが多かったものでした。

## Q5. ご自身の高校時代と

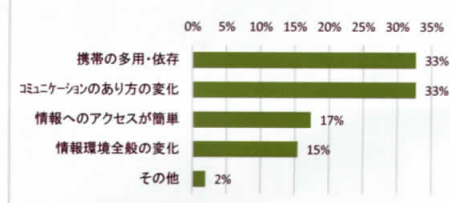
今の高校生の違いは何ですか？

（自由回答）

回答の53%が携帯電話に関するものでした。最も多かった携帯電話に関して、さらにその内訳をみると、携帯電話の多用・依存に関するものが33%、メールやLINE等を使ったコミュニケーションのあり方に関するものが33%と多くを占めていました。その中で「携帯電話を持つことで親の知らない相手とのやり取りが生まれ、人間関係が見えにくい」という声が

印象的でした。携帯電話やそのアプリなどによってトラブルに巻き込まれる事例も多く、保護者としては心配が尽きません。私たち保護者の時代には想像もつかなかったネット社会に生きる高校生。改めて家庭内で話し合いをもつ必要性を感じました。

## 携帯・スマホ・PCに関する項目の内訳



その他「勉強・部活動など生活全般が忙しい」ということや、「なんでも親がかり」子どもに干渉しすぎ」など親への依存の高さと親の過干渉について、さらには「打ち上げ」に関しても肯定否定の意見がありました。

## Q6. その他広報委員会に対する

ご意見ご要望

PTAだよりに関しては、学校行事を垣間見る手段として楽しみにしているという意見が多く、作り甲斐を感じました。

頂きましたご意見ご要望は今後の活動に生かしていきたいと思っております。お忙しい中ご意見ご協力をいただき、ありがとうございます。

## 編集後記

- ・委員みんなで知恵を出しあった広報誌です。最後まで読んで頂き感謝いたします。（SN）
- ・普段見ることのできない東高生が見られてとても楽しかったです。（KW）
- ・「東高生って、おもしろいわ。」息子より母が楽しむ広報部。（KM）
- ・広報委員の腕章をつけて写真をとるのが、楽しかったです。（KS）
- ・委員みんなで意見を出し合い、真摯に広報誌作成に向き合う姿に感銘を受けました。（SK）
- ・これまでのPTA活動とはひと味違った経験ができました。（SU）

## 2014年度広報委員会

←編集風景です。



いろいろな意味で大変勉強になった広報委員会でした。（AH）  
・一年間広報の皆さんにお世話になり、P口並の広報誌を見た時は感動しました。広報委員会に入って、子供と楽しく会話が出来たのも良かったです。（EA）  
・先生や委員会の皆様に助けられ一年間を終えることが出来ました。有難うございました。（MG）  
・広報紙の発行に係わっていると、一年が経つのが早く感じます。（TT）  
・生き生きとした子供たちの姿も見ることで、楽しく参加させていたいただきました。（NS）  
・取材を通して学校行事を身近に感じた一年でした。楽しんで読んでいただければ幸いです。（H）  
・広報の腕章が高校生仲間入りの通行手形のようにワクワクしました。楽しかったです。（SU）  
・優秀なメンバー揃いだったので、私はほとんど何もせずにすみしました。感謝しております。（KK）  
・東高だよりから独立して三年が経ちました。多くの方に楽しんでいただけたこと幸いです。取材にご協力いただきました先生、生徒の皆様、原稿依頼を快諾くださった保護者の皆様、そして広報委員の皆様ありがとうございました。（TN）